

# 日本共産党 和歌山市会議員 ぼた高木三三

NO.904

12.4.4

## 2月定例会市議会報告



城北公園、城北小学校の桜が咲きましたが、きのうの春の嵐には、桜も驚いているようでした。新年度が始まりました。本号では、2月定例会市議会最終日の3月22日(木)全会一致で可決したこの意見書と共産党市議団が反対した決議について報告します。

## 障害者に関するこの意見書

日本共産党市議団も提出者に加わり全会一致で可決した意見書の1つは、「このこの健康を守り推進する基本法(仮称)」の制定を求めざる意見書です。これは、10年に精神疾患患者・家族

・医療福祉の専門家及び学識経験者で設立した「このこの健康政策構想会議」の提言に基づく法律制定を求めたものです。

もう1つは、「障害者総合福祉法(仮称)」の制定

を求めざる意見書です。二本は、障害者の権利に関する条約(日本は国内法整備のため未批准)と10年に国と障害者自立支援法違憲訴訟原告団等を取り交わされた基本合意文書を指針として取りまとめられた「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」に沿った法律制定を求めています。

日本共産党市議団が反対した決議は、LNG火力発電所建設促進に関する決議で、公害防止を理由に認められた埋め立て地に新たな公害発生源の立地は許さないと渡辺忠広議員が討論を反対しました。

## 消費税増税



野田内閣は、消費税増税法案を国会に提出しました。しかし、これまでの国会論戦では、増税推進の論拠が総崩れとなっています。中小企業・業者が価格に転嫁できるのかという問題でも、政府は実効ある対策を何ら打ち出せていません。

多くの中小企業が消費税を転嫁できていないことは、中小企業4団体(日本商工会議所、全国商工会連合会、中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会)の調査でも明らかです。

「転嫁できない」と答えた業者(売り上げ規模3千万円以下)は年々増え、61%。引き上げられた場合、66.7%が転嫁できないと答えています。

公聴会などに参加した中

「中小業者はお客さんに消費税を転嫁できない」と指摘。転嫁できるようにする対策はあるのかと質しても、野田首相は、「円滑に転嫁しやすい環境整備」をあげるだけです。枝野経産相も「監視、啓蒙活動をさらに強めたい」と答えるだけで、実効ある対策を示すことができません。

大門議員は、「中小企業が日本の主役というなら、こんな増税は、やめるべきだ」と主張しました。

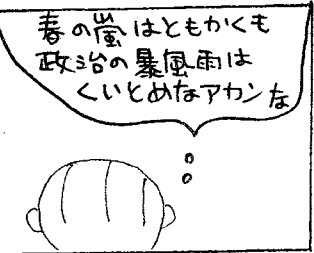
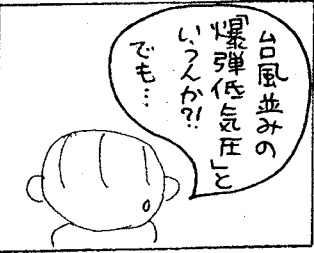
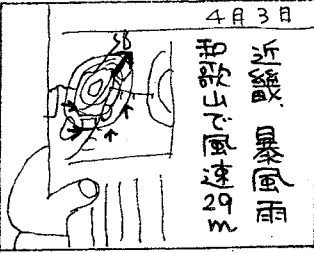
(4月3日付日刊赤旗)

## フリーの人々



687

4月3日  
新撰 暴風雨  
和歌山で風速29m



2月定例会  
議会 報告

# 5件の人事案件に対し

2月定例会市議会最終日に市長から提案された人事案件は、1名の副市長、2名の固定資産評価委員会委員、2名の人権擁護委員候補者の同意についてはです。

日本共産党市議団は、副市長の選任について、国から来ている副市長の交替（今回は国土交通省から）であり反対しました。国の職員を受け入れる必要はありません。他の人事案件については賛成しました。

# 手平・相談所の相談日は月曜に

手平5丁目2-12の「日本共産党ひめだ高宏無料なんでも相談所」の相談日は、4月から月曜日の午後3時～8時に変更しました。電話は425・0560

# こんにちは

# 日本共産党



橋下大阪市長が2日、「君が代を歌うとき、手前は代ではなく横に」と新規採用者のべたと報道されています。条例で教職員に起立斉唱を押し付

けたうえ、歌い方まで訓示するとは驚ろきです。

「君が代」はもとも長寿を祝う平安時代の歌だ。たそろです。ところが戦争中の教科書は、「天皇陛下のお治めになる御代は千年も万年もつづいて、おさかえになりますように」という意味と教えました。

国民主権の時代に「君が

# ステキな「父子手帳」できた

「和歌山市父子手帳」が発行され配布されることになりました。



この冊子は、自分らしく「イクメン」になる和歌山男の子育て指南本とパパ専用記入ノートの2冊（A5版）がセットになっています。

す。父親ならではの子育てを中心に企画・編集されたということ。こんな父子手帳を読んだら私もまた違った父親になれたのカモと思えるステキな手帳です。

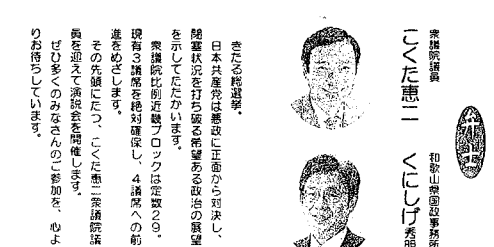
代」斉唱に固執する橋下市長。「公務員はルールを守れ」と繰り返しますが、内心の自由を侵す憲法違反の「ルール」押しつけは許せません。橋下市長こそルールを守るべきです。



くにしげ 秀明 (衆院1区)

## 消費税10%増税 社会保障の充実を

# 日本共産党演説会



とき 4月27日(金) 夜7時より

ところ 和歌山市民会館 小ホール

主催：日本共産党北部地区委員会 和歌山市後援会 432-6222

# 日本共産党市南後援会

# 日本共産党の提言

学習会

3月31日(土)午後、日本共産党和歌山市南ブロック後援会は、紀三井寺・地場産センターで、野尻共産党県副委員長を講師に「消費税大増税ストップ！社会保障充実、財政危機打開の

提言」の学習会を開き34人参加。提言は社会保障再生の段階と先進水準の社会保障をめざす次の段階を定め、段階ごとに必要な財源を提起して、これが危機打開の道にもなっていること。